

江南中学校 実践報告

(1)実践内容

○3年生 Letter Project (カナダの ESL 同世代生徒との手紙による交流)

○指導事項 「書くこと」

(㊦)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。

ただし、実際の指導では、『「読むこと」(㊥)伝言や手紙などの文章から書き手の意向を理解し、適切に応じること。』をふまえた実践となるよう意識した。

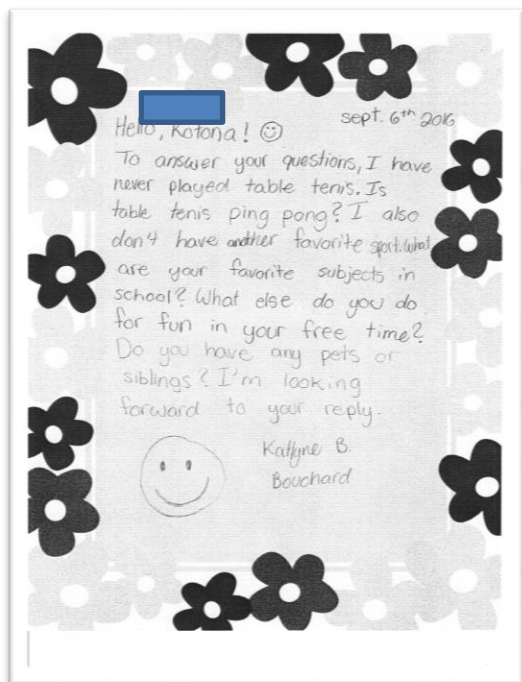
○実践内容

(1)指導計画

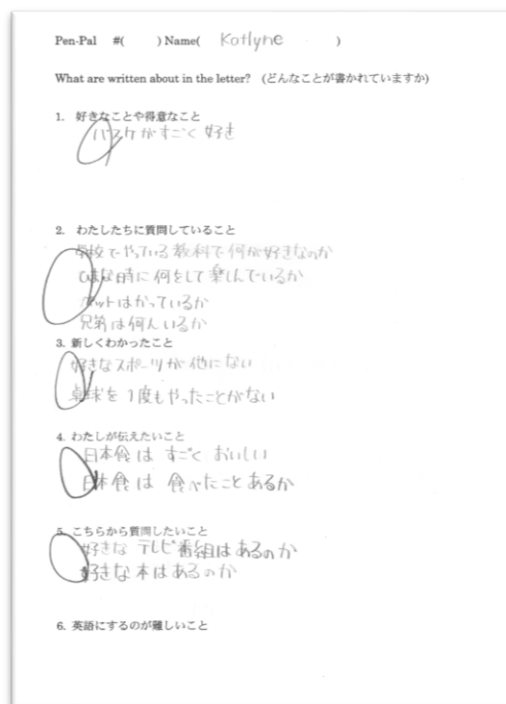
学 習 内 容	学 習 活 動	時 数
第1信に係る読み取りと返信を書く活動	相手の学校の様子や英語を第2言語として学んでいることを理解したうえで、手紙を読み取り、相手を決めて返信を書く。	4
第2信に係る読み取りと返信を書く活動	文通相手のカナダの生徒が伝えたいことを読み取り、こちらから手紙で伝えたいことを整理して、手紙を書く。	6
相互批評	やりとりしている手紙をポートフォリオに整理したものを読み感想を伝え合う。	1

(2)活動の紹介 (第1信で書いた手紙を読んだカナダの生徒の第2信とその返信を書く活動)

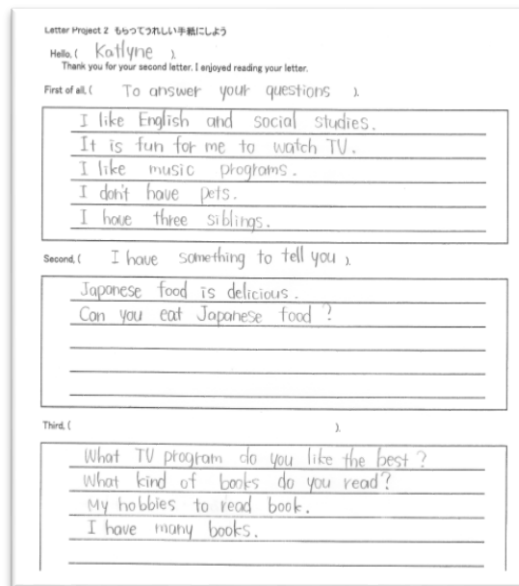
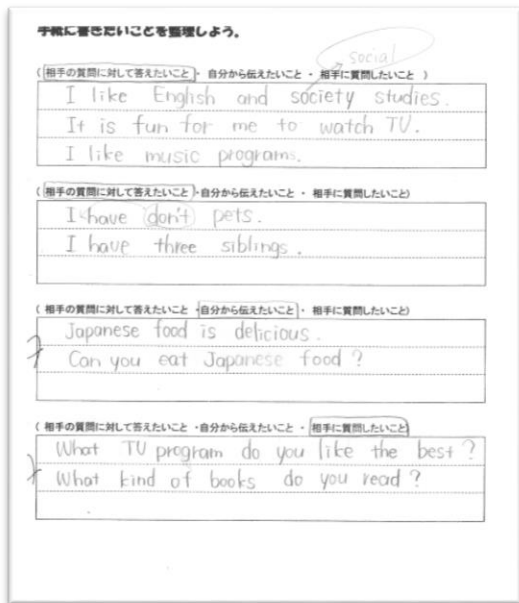
<生徒Aの活動>



① 9月に受け取った手紙



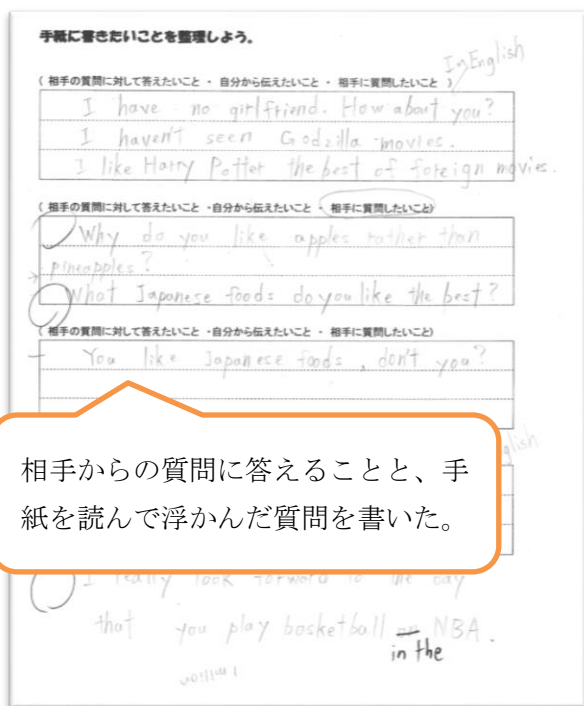
② ①の手紙を読み取ったワークシート



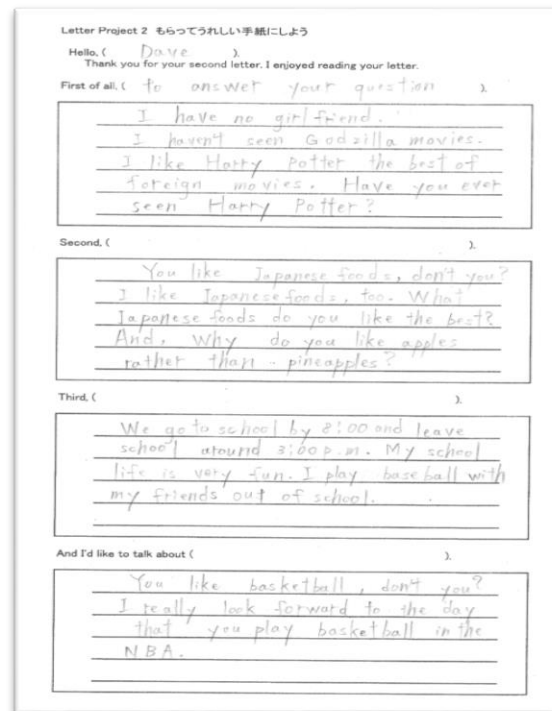
③伝えたいことを書き出した

④相手を意識し、順序を整理した

<生徒 B の活動>



相手からの質問に答えることと、手紙を読んで浮かんだ質問を書いた。



①書きたいことを書き出した

②伝えることがらを整理して書いた

<成果と課題> 生徒が自分で考えを整理して書くプロセスを大事にした活動計画とした。そのため、多くの生徒が手紙を自信を持って書き上げた。一方、伝えたいことをどう表現すればよいかを例文で示したことで、生徒の発想に枠をはめたことは否めない。今後は、習得のための言語活動を一層充実させ、習得したことを活用する言語活動の在り方についてさらに研修を深めたいと考えている。